

R5年度 社会的養護における「育ち」「育て」を考える研究会  
社会的養護における「家庭」「家庭的」について考える

テーマ：「食」を通して子どもの「育ち」「育て」を考える

本研究会は、社会的養護のもとで暮らすすべての子どもの「育ち」「育て」について、種別を超えて検討する研究会です。今年度は、家庭養護・家庭的養護における「食」をテーマとして、みなさまとともに子どもの「育ち」「育て」について考える講演とシンポジウムを開催します。社会的養護のもとで暮らす子どもたちにとって「食」は、単純に「食べる」ことだけではなく、雰囲気や何気ない会話や思い出など「育ち」「育て」につながるとても大切なものです。当日は、社会的養護における「食」について、養育者として大切にしていることやエピソードを交えて共有し、みなさまとともに子どもの育ちについて考えたいと思います。

開催日時：2024年3月8日（金）

13:30～17:00（受付 12:30～）

会場：国立武蔵野学院講堂（JR 武蔵野線東川東川口駅徒歩約20分）

開催内容（予定）

あいさつ	河尻 恵（児童自立支援施設 国立武蔵野学院 院長）
趣旨説明	相澤 林太郎（児童自立支援施設 国立武蔵野学院 心理療法士）
講演	宇津 孝子（ファミリーホーム うずまきファミリー 養育者）
シンポジウム	司会 河尻 恵（児童自立支援施設 国立武蔵野学院 院長）
	コメンテーター 三好 洋子（自立援助ホーム 憩いの家 非常勤スタッフ）
	シンポジスト 花田 悦子（児童養護施設 報恩母の家 施設長）
	中道 亜紀子（母子生活支援施設 皐月 主任・母子支援員）
	宇津 孝子（ファミリーホーム うずまきファミリー 養育者）
指定討論	星野 崇啓（さいたま子どものこころクリニック 院長）



参加者：社会的養護関係者など 100名程度（申し込み先着順）

参加費：無料

申し込み：2024年2月1日（木）受付開始（開始前のお申込みは無効です）

氏名・所属・連絡先をメールにて下記事務局宛お申し込みください。



※ 児童福祉施設（児童自立支援施設）内での開催のため、子どもの生活を守る上で次の点にご留意下さい

- ・車での来院はご遠慮下さい。
- ・会場以外の敷地内への立ち入り及び写真撮影はご遠慮下さい。
- ・院内での喫煙は禁じられています。

事務局：国立武蔵野学院研修課 藤澤・相澤・河上

sodachi-sodate@mhlw.go.jp

さいたま市緑区大字大門 1030 国立武蔵野学院

TEL：048-878-1260 FAX：048-878-1244